

A8600 相模鉄道 新6000系 旧塗装 非冷房 4両セット

予価:15,200円(税別)

JANコード:112465 カート内入数:12

A8601 相模鉄道 新6000系 + 旧6000系
試験塗装 6両セット

予価:20,000円(税別)

JANコード:112472 カート内入数:12

商品形態 Nゲージ塗装済完成品(素材:ABS樹脂製 対象年齢:14歳以上 ブックケース入)

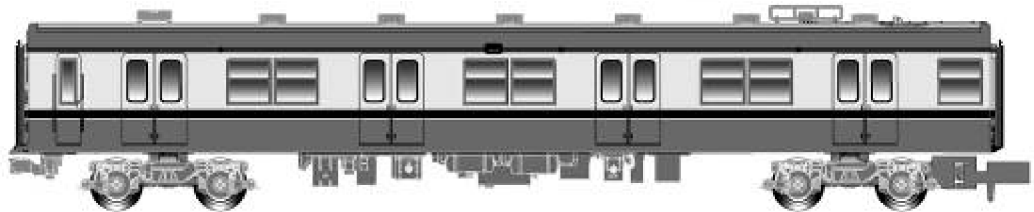
実車

相模鉄道では初の20m級新性能車となる6000系を増備していましたが、1970昭和45年にモデルチェンジした新6000系を登場させました。1974昭和49年までの4年間に70両が製造された新6000系は、相鉄で初めて車体幅2,930mmの広幅車体が採用され、前面は高運転台式でヘッドライトが左右に配置されました。登場当初はダークグリーンとグレーのツートンに赤帯の入った「旧塗装」で、冷房装置が取り付けられていませんでしたが、1971昭和46年に登場した671編成からは冷房装置が装備されて落成しました。また、1973昭和48年11月の横浜駅西口相鉄ジョイナスオープンに合わせてイメージアップのために車体塗装の変更が行われました。この時にはライトグリーンを基調とした塗装とイエローを基調とした塗装の2案が実際に営業用車両に塗装された上で比較検討されて大きな話題となりました。1978昭和53年12月までに全ての6000系はライトグリーンの新標準色に塗装変更され、旧塗装ならびにイエローの試験塗装は消滅しました。

商品概要

・マイクロエース私鉄電車シリーズの更なる充実
 ・ヘッドライト テールライト 運番表示器、種別表示器点灯。ON-OFFスイッチ付
 ・新6000系の非冷房車を2色同時発売
 ・動力ユニットはフライホイール非搭載となります

濃緑 + グレーのボディに赤と白のライン。旧塗装



A-8600 編成図



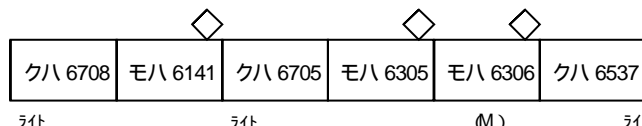
相模鉄道株式会社商品化許諾済

黄色系の試験塗装編成

旧6000系を2両(モハ6141)連結。車体断面の違いをお楽しみいただけます
 全車非冷房
 昭和48年に登場した黄色系試験塗装編成を再現



A-8601 編成図



相模鉄道株式会社商品化許諾済

オプション

幅広室内灯 :G0001/G0002/G0003/G0004 , マイクロカプラー自連・灰 F0004
 幅狭室内灯 (A8601 モハ6141のみ) :G0005/G0006/G0007/G0008

付属品

行先ステッカー